



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5195 URL <https://www.bandogrp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植野 富夫
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 野戸 亮 TEL 078-304-2516
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		税引前 四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期 包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	32,209	10.7	2,963	46.8	3,382	△11.4	3,697	1.7	2,749	3.7	4,471	76.2
2026年3月期第1四半期	29,092	△0.9	2,018	3.0	3,818	66.6	3,636	27.3	2,652	37.2	2,538	△45.1

(注) コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	67.55	—
2026年3月期第1四半期	63.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	親会社の所有者 に帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	133,607	93,723	93,462	70.0
2026年3月期	131,892	92,872	92,608	70.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	80.00	120.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	0.6	9,600	0.5	11,000	△8.9	8,000	△24.3	196.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	44,213,536株	2026年3月期	44,213,536株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,580,783株	2026年3月期	3,461,077株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	40,706,954株	2026年3月期1Q	41,744,700株

（注）当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士または監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上収益	29,092	32,209	3,117	10.7
自動車部品事業	14,626	16,503	1,877	12.8
産業資材事業	9,495	10,278	783	8.3
高機能エラストマー製品事業	3,595	3,979	384	10.7
その他	1,553	1,995	442	28.5
調整額	△178	△548	△370	—
コア営業利益（セグメント利益）（△は損失）	2,018	2,963	944	46.8
自動車部品事業	1,178	1,568	390	33.1
産業資材事業	706	1,078	371	52.6
高機能エラストマー製品事業	78	281	202	256.7
その他	7	145	138	—
調整額	47	△111	△158	—
営業利益	3,818	3,382	△435	△11.4
税引前四半期利益	3,636	3,697	61	1.7
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,652	2,749	97	3.7

（注）コア営業利益（△は損失）は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は32,209百万円（前年同期比10.7%増）、コア営業利益は2,963百万円（前年同期比46.8%増）、営業利益は3,382百万円（前年同期比11.4%減）、税引前四半期利益は3,697百万円（前年同期比1.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,749百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

《セグメント別の状況》

事業（セグメント）別の状況は、次のとおりであります。

[自動車部品事業]

国内においては、自動車生産台数は増加いたしました。輸出向けの販売が減少いたしました。海外においては、欧米では補修市場向け製品の販売が増加いたしました。中国では補機駆動用伝動ベルト（リブエース®など）の販売は減少いたしました。ATV、UTV用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。アジアでは二輪車メーカーの生産が堅調に推移し、スクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は16,503百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は1,568百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

[産業資材事業]

一般産業用伝動ベルトにつきましては、国内においては、産業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。海外においては、欧米では産業機械用伝動ベルトの販売が増加し、中国では農業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。アジアでは農業機械用伝動ベルトの販売が減少いたしました。

運搬ベルトにつきましては、国内においてコンベヤベルトの販売は減少いたしました。樹脂コンベヤベルト（サンライン®ベルト）の販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は10,278百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益は1,078百万円（前年同期比52.6%増）となりました。

[高機能エラストマー製品事業]

機能フィルム製品につきましては、建築資材用フィルムなどの販売が増加いたしました。

精密機能部品につきましては、高機能ローラの販売は減少いたしました。精密ベルトなどの販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は3,979百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は281百万円（前年同期比256.7%増）となりました。

[その他事業]

その他の事業といたしましては、ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などを行っており、売上収益は1,995百万円（前年同期比28.5%増）、セグメント利益は145百万円（前年同期は7百万円の利益）となりました。

上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,715百万円増加し、133,607百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権ならびにその他の金融資産が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ865百万円増加し、39,884百万円となりました。これは主に、その他の流動負債が増加したことによるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ850百万円増加し、93,723百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を実施した一方で、その他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の70.2%から70.0%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ2,642百万円減少し、19,064百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な増減要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ2,001百万円収入が減少し、3,306百万円の収入超過となりました。これは主に、税引前四半期利益に非資金損益項目等の調整を加減した営業取引による収入が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ1,441百万円支出が増加し、1,765百万円の支出超過となりました。これは主に、有形固定資産および無形資産の取得による支出が増加したことならびに定期預金の払戻による収入が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ2,913百万円支出が減少し、4,281百万円の支出超過となりました。これは主に、親会社の所有者への配当金の支払額が増加した一方で、有利子負債の削減額が減少したことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

中東情勢の影響により先行き不透明な状況が続いておりますが、現時点では連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,707	19,064
営業債権及びその他の債権	23,398	25,330
棚卸資産	21,086	21,338
未収法人所得税	101	100
その他の金融資産	660	912
その他の流動資産	1,378	1,301
流動資産合計	68,332	68,048
非流動資産		
有形固定資産	32,653	32,892
のれん	1,178	1,178
無形資産	2,562	2,517
持分法で会計処理されている投資	12,421	12,205
その他の金融資産	12,531	14,521
繰延税金資産	1,946	1,979
その他の非流動資産	265	264
非流動資産合計	63,559	65,559
資産合計	131,892	133,607

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,905	19,024
借入金	5,229	4,918
未払法人所得税	1,669	1,276
その他の金融負債	1,218	1,242
引当金	0	0
その他の流動負債	6,560	7,562
流動負債合計	33,583	34,024
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,033	1,045
その他の金融負債	1,637	1,646
繰延税金負債	2,443	2,862
その他の非流動負債	321	305
非流動負債合計	5,435	5,860
負債合計	39,019	39,884
資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,946	2,914
利益剰余金	66,880	66,369
自己株式	△5,664	△5,982
その他の資本の構成要素	17,494	19,208
親会社の所有者に帰属する持分合計	92,608	93,462
非支配持分	264	260
資本合計	92,872	93,723
負債および資本合計	131,892	133,607

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	29,092	32,209
売上原価	20,666	22,119
売上総利益	8,426	10,090
販売費及び一般管理費	6,407	7,127
その他の収益	1,594	67
その他の費用	77	51
持分法による投資利益	281	402
営業利益	3,818	3,382
金融収益	223	390
金融費用	405	75
税引前四半期利益	3,636	3,697
法人所得税費用	973	943
四半期利益	2,662	2,753
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	2,652	2,749
非支配持分	10	3
四半期利益	2,662	2,753
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	63.54	67.55

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	2,662	2,753
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	△58	1,417
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	△0	9
純損益に振り替えられることのない項目合計	△58	1,427
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△172	438
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	107	△148
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△65	290
その他の包括利益合計	△124	1,717
四半期包括利益	2,538	4,471
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	2,542	4,463
非支配持分	△4	7
四半期包括利益	2,538	4,471

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2025年4月1日 残高	10,951	2,921	59,418	△3,678	12,519	82,131	369	82,501
四半期利益			2,652			2,652	10	2,662
その他の包括利益					△109	△109	△14	△124
四半期包括利益合計	—	—	2,652	—	△109	2,542	△4	2,538
剰余金の配当			△1,588			△1,588	△137	△1,725
自己株式の取得				△289		△289		△289
自己株式の処分		2		15		17		17
株式に基づく報酬取引		△1				△1		△1
所有者との取引額等合計	—	1	△1,588	△274	—	△1,861	△137	△1,999
2025年6月30日 残高	10,951	2,922	60,482	△3,953	12,409	82,813	227	83,040

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2026年4月1日 残高	10,951	2,946	66,880	△5,664	17,494	92,608	264	92,872
四半期利益			2,749			2,749	3	2,753
その他の包括利益					1,713	1,713	4	1,717
四半期包括利益合計	—	—	2,749	—	1,713	4,463	7	4,471
剰余金の配当			△3,260			△3,260	△11	△3,271
自己株式の取得		△0		△363		△363		△363
自己株式の処分		7		45		53		53
株式に基づく報酬取引		△39				△39		△39
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△0		0	—		—
所有者との取引額等合計	—	△31	△3,260	△317	0	△3,609	△11	△3,621
2026年6月30日 残高	10,951	2,914	66,369	△5,982	19,208	93,462	260	93,723

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,636	3,697
減価償却費及び償却費	1,314	1,433
受取利息及び受取配当金	△208	△262
支払利息	27	34
為替差損益 (△は益)	233	△101
持分法による投資損益 (△は益)	△281	△402
固定資産除売却損益 (△は益)	12	16
棚卸資産の増減額 (△は増加)	197	△87
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△827	△1,816
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△78	532
退職給付に係る資産及び負債の増減額	16	15
引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,017	910
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△100	△14
その他	231	217
小計	5,191	4,173
利息及び配当金の受取額	970	758
利息の支払額	△28	△33
法人所得税の支払額	△826	△1,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,307	3,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△498	△771
定期預金の払戻による収入	1,335	510
有形固定資産の取得による支出	△1,160	△1,490
有形固定資産の売却による収入	15	3
無形資産の取得による支出	△51	△98
その他	36	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323	△1,765

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金（3ヶ月以内）の純増減額（△は減少）	△4,900	△200
長期借入金の返済による支出	△112	△112
リース負債の返済による支出	△303	△345
自己株式の取得による支出	△289	△363
親会社の所有者への配当金の支払額	△1,588	△3,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,194	△4,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	△163	98
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,374	△2,642
現金及び現金同等物の期首残高	17,715	21,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,341	19,064

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスを軸とした事業部制を採用しており、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの事業は親会社の事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車部品事業」、「産業資材事業」および「高機能エラストマー製品事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントは、次の製造・販売を行っております。

セグメントの名称	主要な製品
自動車部品事業	自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など
産業資材事業	一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど
高機能エラストマー製品事業	クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

報告されている各事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。セグメント間の売上収益または振替高は市場実勢価格に基づいております。当社グループの報告セグメントごとの売上収益および利益または損失は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部品事業	産業資材事業	高機能エラストマー製品事業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	14,626	9,495	3,593	27,715	1,376	—	29,092
セグメント間の売上収益 または振替高	—	—	1	1	176	△178	—
計	14,626	9,495	3,595	27,717	1,553	△178	29,092
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損失)	1,178	706	78	1,964	7	47	2,018
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,594
その他の費用	—	—	—	—	—	—	77
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	281
営業利益	—	—	—	—	—	—	3,818
金融収益	—	—	—	—	—	—	223
金融費用	—	—	—	—	—	—	405
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	3,636

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益(△は損失)の調整額47百万円には、セグメント間取引消去9百万円、全社費用38百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益(△は損失)はコア営業利益で表示しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部 品事業	産業資材 事業	高機能エ ラストマ ー製品事 業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	16,503	10,278	3,979	30,762	1,447	—	32,209
セグメント間の売上収益 または振替高	—	—	—	—	548	△548	—
計	16,503	10,278	3,979	30,762	1,995	△548	32,209
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損 失)	1,568	1,078	281	2,928	145	△111	2,963
その他の収益	—	—	—	—	—	—	67
その他の費用	—	—	—	—	—	—	51
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	402
営業利益	—	—	—	—	—	—	3,382
金融収益	—	—	—	—	—	—	390
金融費用	—	—	—	—	—	—	75
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	3,697

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益（△は損失）の調整額△111百万円には、セグメント間取引消去△10百万円、全社費用△100百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益（△は損失）はコア営業利益で表示しております。